

台東育英

台東区立台東育英小学校

校長

<https://www.taito.ed.jp/131022>

No. 6

人間の感性を伸ばす芸術教育の大切さ

副校長

2学期が始まり1か月がたち、子供たちは充実した毎日を送っています。普段の授業に加え、音楽会や周年行事など、仲間と力を合わせて取り組む行事が続きます。目標に向かって努力するという一つ一つの経験が子供たちの大きな成長につながります。

さて、9月13日（日）に創立25周年記念イベントとして、主催；創立25周年記念事業実行委員会、本校PTA、協賛；育英同窓会でサイエンスショーが行われました。希望された多くの児童、そして保護者の皆様にご参加いただき、アリーナ全体がワクワク感いっぱいに包まれました。今回のショーでは、「静電気」がテーマでした。講師の巧みな話術にも引き込まれ、次々に「なぜ？」「どうして？」と疑問がわき、身近な静電気について「なるほど」「もっと知りたい」という思いが巡りました。まさに、対話を通じた学び、生涯にわたって主体的に学び続ける力を涵養する場面でした。

今夏、およそ10年に一度行われる学習指導要領の改訂に向けて、各教科のワーキンググループ（WG）が取りまとめ（案）を出しました。今月は、音楽会が行われるため芸術WGを調べてみると、音楽・図画工作では共通した大きな方向性が示されています。「上手につくること」「正しく演奏すること」に加えて「感じ、考え、表現し、新しい価値を生み出す力」を育てる教科へ発展しようとしています。また、一人一人が何を感じ、何を表現しようとしているのかに寄り添い、その思いを引き出すことが教師としてこれまで以上に大切になります。生成AIには出来ない、人間にしか生み出せない感性や創造性の価値はこれまで以上に高まり、芸術教育は未来を生きる子供たちにとって欠かすことのできない学びとなります。



本校では400名を超える子供たち一人一人が、「昨日よりできるようになった」「挑戦してよかった」そんな小さな成功体験を積み重ねつつ、安心して学び、自分の成長を実感できる学校を教職員一同、目指していきます。

《お知らせとお願い》

遅刻・早退の際は、安全のため大人と共に登下校し、教職員にお子様の引き渡しをお願いします。欠席・遅刻・早退等、スクリレ締め切り後の8時以降は、お電話でお伝えください。ご連絡がない場合、担任や他教職員が連絡をします。ご協力願います。

6年「日光林間学園」について

6年担任

8月2日（日）から4日（火）の3日間、6年生は日光林間学園へ行ってきました。

「日光の自然や歴史を学ぶこと」、「協力し合い、集団生活をする事」はもちろん、「お世話になるすべての方々に、感謝の気持ちを言葉と行動で伝えること」をめあてに出発しました。

【1日目】だいや体験館で、日光東照宮の事前学習を行いました。約100年前の10分の1サイズの模型を見ながら、施設の方の話を聞いて学びました。午後は日光江戸村へ行き、行動班で、ショーやアトラクションを堪能しました。夜は、日光彫りを行いました。苦戦しながら、自分だけのオリジナル作品を一生懸命に作製しました。

【2日目】華嚴の滝と湯元、湯滝を見学しました。ハイキングは雨天のため中止となりましたが、日光を代表する滝を3つ見る事ができ、想像以上の高さで水が落ちる勢いに圧倒されていました。龍頭の茶屋では、龍頭の滝を正面に見ながら、皆おいしそうに笑顔でソフトクリームを食べていました。富弘美術館では、以前道德の授業で知った星野富弘さんの生涯を思い返しながら、作品をじっくりと見つめていました。

【3日目】日光東照宮の見学をしました。クラスごとに案内人さんにガイドしてもらい、東照宮の建造物にまつわる歴史的背景を詳しく知ることができました。三猿や眠り猫など、1日目のだいや体験館で学んだことを確かめながら、楽しみました。お土産購入では、家族に何をかうか真剣に悩み、必死に金額を計算する姿が微笑ましかったです。

この3日間、日光での学びを心から楽しんでいる様子が伝わってきました。また、時間を意識して行動すること・話の聞き方・友達への思いやり・挨拶など、6年生にふさわしい振る舞いが校外でも見られ、大変立派でした。一回りも二回りも大きく成長した価値ある3日間となりました。この経験をこれからの生活に生かし、台東育英小学校の最高学年として、さらに活躍してくれることを期待しています。

♪ 音楽会にむけて ♪

音楽担当

音楽会を、10月9日（金）10日（土）に行います。今年度は「みんなと一つに、奏でよう心のハーモニー」を児童会中心に子供たちと考え、スローガンとしました。子供たち全員が精一杯、音を奏で、音楽を楽しみながら仲間と一緒に表現することを目標にしています。

低学年（1～3年）は、仲間と音を合わせることを楽しみ、高学年（4～6年）は、仲間と音を合わせながら演奏を通して伝え合う喜びを感じることができるようになります。どの学年も心をつなげて表現できるように一生懸命、音を奏でます。

子供たちは初めて楽譜を手にした日から、明るくはつらつと音楽を楽しみ、少しでも上手になれるよう練習に励んでいます。授業の時はもちろんですが、休み時間等も音楽室や教室で黙々と練習する姿が見られます。また、友達同士で演奏の仕方を教え合ったり、自分たちで音を合わせてみたりと、子供たちの自主性も育ってきているように感じます。

台東育英小学校児童全員の思いが重なり合い、学年全員で気持ちを込めて一つの音楽が奏でられるような音楽会になればと思います。そして、感動を与えることができるように演奏をしたいと思います。お子様の頑張る姿を是非ご覧ください。